



ラベル印刷

文字が
大きくて
見易い!
使い易い!

取り扱い説明書

ユーザー登録はこちらから
<http://www.de-net.com/pc>



DE-132

De-
Net.com

目次

動作環境・その他	02
インストール・アンインストール方法	03・04
起動方法	04
各ソフトの画面と用途の説明	05～06
でか楽 ラベル印刷使用方法	07～32
画面説明	07
画面説明(シート詳細部分)	08
メニューバー	09
用紙設定画面	10
用紙が一覧に無い場合	11
デザイン面・タブについて	12
文字シートの操作方法	13
画像シートの操作方法	14・15
図形シートの操作方法	16
差込シートの操作方法	16・17
各シートの共通操作方法	18・19
ラベル作成(基本編)	20～26
ラベルの印刷	27
ラベル作成(応用編)	28～31
・ビデオテープのタイトル用ラベル	28
・写真シール	29
・宛名シールの作成	30
・CDラベルの作成	31
保存したデータを開く	32
かんたん画像切り取りツール使用方法	33・34
CSVメーカー使用方法	35・36
サポート情報	37・38
Q & A	37
ユーザーサポート	38

はじめに

この度は、株式会社De-net「でか楽 ラベル印刷」をお買い上げいただきまして誠にありがとうございます。

「でか楽 ラベル印刷」は、従来のソフトに比べ、文字サイズやアイコンを大きくし、見やすい画面で簡単に使えるよう開発されたラベル印刷ソフトです。

動作環境

- 対応PC..... メーカーサポートを受けられるWindowsパソコン
- OS..... Windows 98/Me/2000/XP(Home/Pro)
- ※OSが正常に動作している環境でお使いください。
- ※ServerOSには対応していません。日本語OS専用ソフトです。
- ※Windows2000/XPでご使用いただくには管理者権限を持ったユーザでお使いください。
- CPU..... PentiumII 以上
- メモリ..... 128MB以上
(256MB以上推奨 WindowsXPの場合は256MB以上512MB以上推奨)
- ディスプレイ..... 1024×768以上の解像度、色深度16bit以上表示可能なもの
- CD-ROM：倍速以上.. 倍速以上
- ハードディスク.... 50MB以上の空き容量(インストール時)
- 対応プリンタ..... A4/ハガキサイズの用紙に印刷可能なレーザーまたはインクジェットプリンタ
- ※プリンタドライバやプリンタを動かす為のソフトウェア、WindowsOS等は更新した状態でお使いください。
- ※パソコンとプリンタ等、周辺機器の組み合わせ・環境・設定、また一部のプリンタでは、正常に印刷を行う事が出来ない場合もございます。
(複合機や業務機等、特殊な構造のプリンタで、発生しやすい現象となっております)
- 読込可能な画像... BMP/JPEG(CMYKカラーのファイル、プログレッシブJPEGは非対応)

その他(免責事項など)

Microsoft Windowsは米国Microsoft Corporationの米国及びその他の国における登録商標または商標です。

記載されている各会社名、商品名等は各社の商標または登録商標です。

本ソフトを著作者の許可無く賃貸業などの営利目的で使用すること、並びに改造リバースエンジニアリングすることを禁止します。

本ソフトを複数のパソコン上で使用するには台数分のソフトを必要とします。

本ソフトを運用された結果、お客様の期待した効果が得られなかった場合及び、本ソフトの使用により発生した損害・影響につきましては弊社または販社は一切の責任を負わないものとしします。

弊社では、ソフトの動作関係のみのサポートとさせていただきます、パソコン本体の操作方法やソフト上の専門知識に関するご質問等には、お受けいたしかねます。
予めご了承下さいますようお願い申し上げます。

製品の仕様、パッケージ、画面内容等は予告無く変更することがあります。

インストール方法

本ソフトをお使いのコンピュータにセットすることをインストールと言います。
逆に本ソフトをコンピュータから削除することをアンインストールと言います。
はじめに、CD-ROMドライブにCD-ROMを挿入してください。

①



CD-ROMドライブにCD-ROMを挿入すると左のような画面が表示されます。

次へ(N) >

「次へ」ボタン
をクリック

②



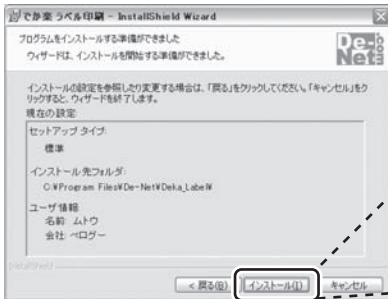
インストール先を選択する画面が表示されます。

※通常は、変更しなくても結構です。

次へ(N) >

「次へ」ボタン
をクリック

③



情報の確認の画面が表示されますので内容を確認してください。

インストール(I)

「インストール」
ボタンをクリック

④



インストールが正常に完了しました。

完了(F)

「完了」ボタン
をクリック

インストールがうまくいかない場合は37ページをご参照ください。

アンインストール方法・起動方法

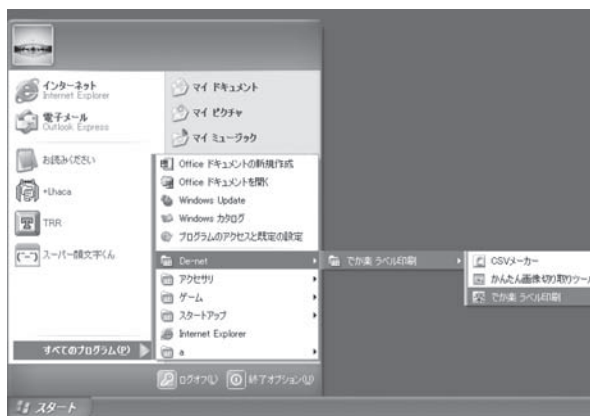
アンインストール方法

本ソフトを完全に終了して「スタート」ボタンを押して
「設定」→「コントロールパネル」→「プログラムの追加と削除」
(XP以外のOSの場合アプリケーションの追加と削除)より「でか楽 ラベル作成」を
クリックして削除を行ってください。

確認メッセージが出ますので「OK」を押してください。

さらに確認のメッセージで「OK」を押すとアンインストールが完了します。

起動方法



スタートメニューからの起動

スタート

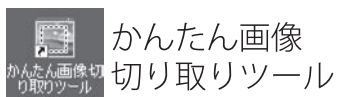
スタートボタンをクリックして**すべてのプログラム*1** ▶**DE-NET** ▶**「でか楽 ラベル印刷」**とたどってゆき**「でか楽 ラベル印刷」**をクリックします。

*1 WindowsXPより以前のOSをお使いの場合は**「プログラム」**と表示されています。

ショートカットからの起動

正常にインストールが完了しますと、**デスクトップ**に下のようなアイコンが作成されます。

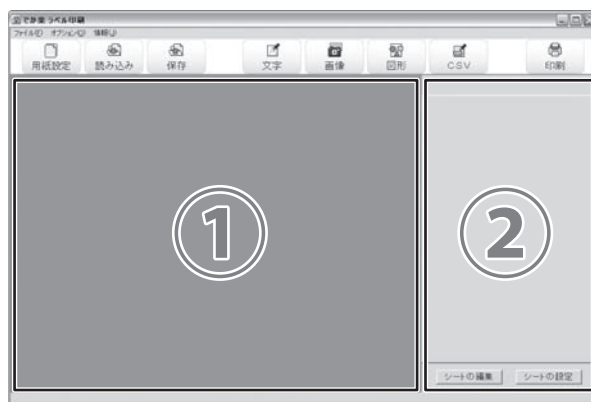
アイコンをダブルクリックすることで、各ソフトが起動します。



各ソフトの画面と用途の説明

インストールが完了しますと本体の「でか楽 ラベル印刷」、付属ソフトの「かんたん画像切り取りツール」、「CSVメーカー」の3つのソフトがインストールされます。「でか楽 ラベル印刷」は、ラベルの作成を行い、その他2つのソフトはラベル作成で使用する画像やデータを加工するためのソフトです。各ソフトの画面と役割をご説明いたします。

でか楽 ラベル印刷



ラベル用紙を選択して、ラベルへ印刷したい文字、画像、図形、外部データ (CSV形式) を配置し、ラベルに印刷を行うソフトです。



画面上のアイコンから、本ソフトの操作やデザインに必要な機能を使い、ラベルを作成します。

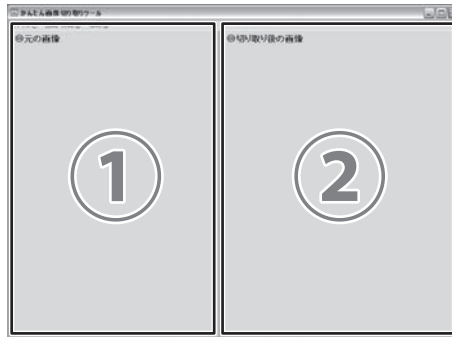
①のエリアに、選択したラベル用紙のラベル1片の範囲が表示されますので、その範囲内に、文字、画像、図形、外部データ (CSV形式) を配置します。

②のエリアは、①に配置した選択状態の文字、画像、図形、外部データ (CSV形式) のサイズや位置など詳細調整と内容の編集が行えます。

かんたん画像切り取りツール



かんたん画像
切り取りツール



デジカメ等の画像の一部を切り取ることが出来るソフトです。

※本ソフトで取り込みが出来る画像はJPEG形式、BMP形式の画像のみです。

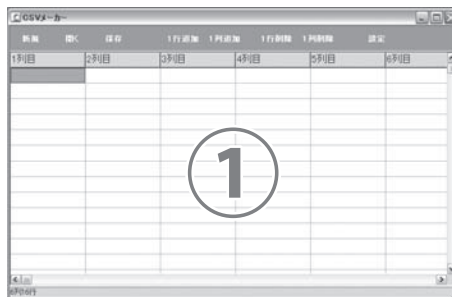
一部のデジカメの画像形式や、画像エディター等で編集し保存したときの形式によっては、本ソフトで、取り込めない場合がございます。

①のエリアに、取り込んだ画像を表示し、②のエリアに、①で選択した範囲が表示されます。保存を行うと、選択した範囲の画像を保存します。

CSVメーカー



CSV
メーカー

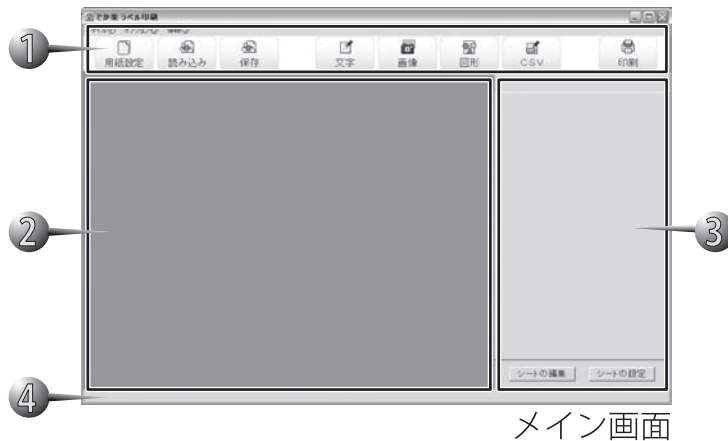


宛名印刷等で使用する、住所録のデータの簡易的な作成や編集が行えるソフトです。

①のエリアに読み込んだデータを表示し、必要の無い列や行の削除、新たな列や行の挿入など編集が行えます。

※直接各セルに入力することも可能です。

画面説明



① ツールバー

各種操作のできるアイコンが並んでいます、ラベル編集作業以外のほぼ全ての操作はこのアイコン群で行えます。

② プレビュー&編集エリア

ラベルの作成時、ここにプレビュー（印刷の見本）が表示されます。ここから直接、位置の調整やサイズの調整などの編集作業も行います。

③ シート詳細部分

文字、図形、画像、差込の4種類のシートを編集する場所です。本ソフトでは、一般的に言われるレイヤーをシートといいます。



新しくラベルを作成する時に使用します。また編集集中の画面の上に用紙選択の画面が表示され、ラベルのサイズを変更することができます。



以前に、本ソフトで作成し、保存したラベルのファイルを開くことができます。



このアイコンを押すと、現在作成しているラベルのデザインをファイルとして保存することが出来ます。



このアイコンを押すと、印刷設定内容と実際の印刷イメージが確認できる画面に移ります。

④ タブ表示位置

シートを追加すると、④の位置に各シート名のタブが表示されます。

画面説明 (シート詳細部分)

シート詳細部分は、シートのタイプによって、画面及び操作方法が異なります。



文字

このアイコンを押すと、編集作業中に文字のシートを追加することができます。

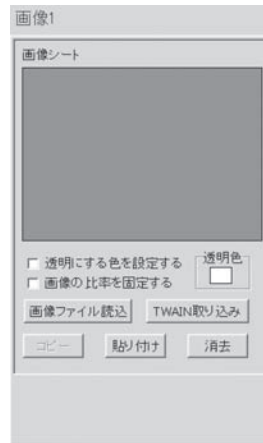


詳細は13ページ・21ページへ



画像

このアイコンを押すと、編集作業中に画像のシートを追加することができます。



詳細は14ページ・22ページへ



図形

このアイコンを押すと、編集作業中に図形のシートを追加することができます。



詳細は16ページ・23ページへ



CSV

このアイコンを押すと、編集作業中に差込文字のシートを追加することができます。



詳細は16ページ・24ページへ

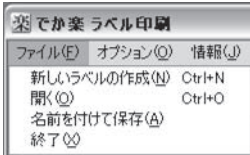
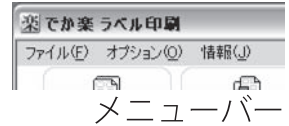
差込文字とは、別に用意したCSVファイルを読み込む機能です。

差込文字を使うことによって、ラベル一枚づつ、違う文字を印刷することができます。

使用例といたしましては、イベント参加者の名札のラベルを作りたい場合など、予め参加者の名前のデータをCSVファイルとして作成し、読み込む時に使用します。

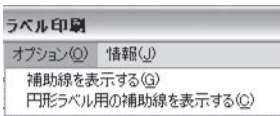
メニューバー

メイン画面上部に表示されている項目から行える操作です。



ファイル

- 新しいラベルの作成...**新しくラベルを作成する際にここを選択します。
- 開く.....**過去に作成したラベルのファイルを開く時に選択します。
- 名前を付けて保存.....**作成したラベルのデザインをファイルとして保存する時に選択します。
- 終了.....**本ソフトを終了します。

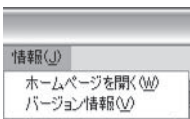


オプション

- 補助線を表示する.....**プレビュー&編集画面エリアに表示されるラベルデザイン面に印刷はされない補助線を表示します。

円形ラベル用の


- 補助線を表示する.....**ラベルデザイン面の垂直・水平辺に対して最大円の補助線を表示します。補助線同様印刷はされません。



情報

- ホームページを開く...**インターネットに接続されている場合通常お使いのブラウザで弊社ホームページを開きます。ホームページには本ソフトに関する最新の情報が公開されます。
- バージョン情報.....**本ソフトのバージョンを確認する時に選択します。

用紙設定画面

ラベルの作成を始める場合は、 をクリックするかメニューバーの「ファイル」→「新しいラベルの作成」を選択し、用紙の設定画面を表示します。

用紙の設定画面より、ご使用になる用紙を選択すると、プレビュー&編集エリアにラベルのデザイン面が表示されます。

※ご使用になるラベルの型番が無い場合は、用紙サイズ、ラベルサイズを入力して対応してください。

※反転印刷をするタイプの用紙には対応していません。



① 用紙のメーカー

ここから、ご使用になる用紙のメーカーを選択してください。

本ソフトで選択出来る用紙メーカーは「エレコム」「エーワン」「ナナクリエイト」「サンワサプライ」「ヒサゴ」「マクセル」です。

② 用紙の型番

用紙メーカーを選択すると、取り扱っている用紙の型番が一覧表示されます。

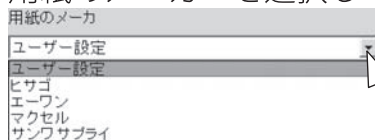
※収録されていない型番もございますのでご了承ください。

③ プレビュー

選択した用紙のイメージが表示されます。

用紙の選択方法

用紙のメーカーを選択し



用紙の型番を選択します。



用紙の選択が完了しましたら、画面右下の「新規作成」をクリックしてください。

用紙が一覧に無い場合

ご使用になりたい用紙メーカーや型番が一覧に無い場合は、用紙とラベルのサイズを入力してお持ちのラベル用紙に合わせて設定し、使用することが出来ます。

※設定できる用紙のサイズはA4およびハガキサイズの用紙のみです。

新しいラベル用紙の設定を行う場合は、「サイズ入力」をクリックしてください。



① 用紙のサイズ

ラベルの用紙サイズをA4または、ハガキサイズからのどちらかを選択します。

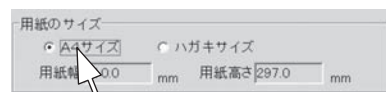
② 用紙設定

ラベル面の詳細なサイズを入力していきます。

③ プレビュー

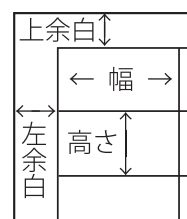
数値を入力し作成するラベル用紙のイメージが表示されます。

用紙のサイズを選択し



用紙の各部詳細なサイズを入力します。

各入力欄のサイズは右の対応図を参考に入力を行ってください。



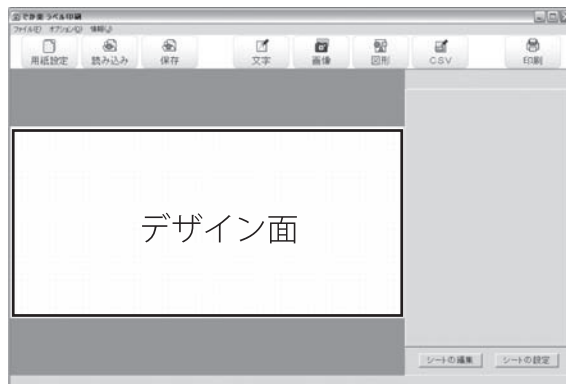
列と段の間にある余白は、入力された数値を元に計算で自動的に決定されますので余白が等間隔では無い場合、印刷時にズレが生じますのでご注意ください。

設定が完了しましたら、「一覧に追加」をクリックすると、ユーザー設定の項目に保存しておくことが出来ます。「用紙の名称」に名前を入力して「追加」をクリックしてください。

用紙の選択が完了しましたら、画面右下の「新規作成」をクリックしてください。

デザイン面

用紙の設定が完了しますと、メイン画面に、ラベルのデザイン面が表示されます。デザイン面上に、**文字 写真 図形 差込** の4種類のシートを配置してラベルをデザインしていきます。（シートは最大50シートまで配置することが出来ます。）各シートはそれぞれの役割があり、その役割以外のことはできません。※各シートの役割と使い方は次項からのシートの操作方法をご覧ください。



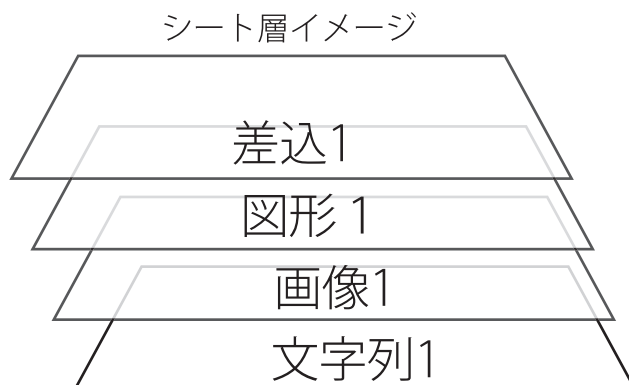
タブについて

シートを追加すると同時に、メイン画面下部にタブも追加されます。タブと、各シートは連動しており、タブをクリックすると、対応するシートが選択状態になります。また、タブの配列順がシート同士の間接関係を表しており左に位置するタブ程、シートでは上に配置されていることとなります。



←上の層 下の層→

=



文字シートの操作方法



文字

を押すと、文字のシートを配置することができます。

文字のシートではラベル上に任意の文字を加えたいときに、使用します。

入力した文字には、効果として、フォント（書体）の変更・文字の大きさの調整・文字の色の変更・通常もしくは太文字の変更・通常もしくは斜体の変更・下線の有無の変更・縦書きに変更を調整、変更できます。

文字入力欄

文字を入力する場所です。改行も出来ますのでラベルのサイズに合わせて文の長さを調整してください。

フォントの設定

文字入力欄で入力した文字の効果を設定できます。

- ・書体・サイズ・色の変更ができます。
- ・ **B** 文字を太文字に変更できます。
- ・ *I* 文字を斜体に変更できます。
- ・ U 文字に下線を付けられます。
(書体とサイズの変更は下記を参照ください)

文字入力欄

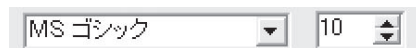


フォントの変更・サイズの変更

左側にフォント名、右側にフォントのサイズの変更のボックスがあります。

フォントの種類は、パソコンにインストールされているものを参照します。

▼を押すとフォント名が一覧できますのでお好きなフォントを選択してください。サイズの数字が大きくなるとフォントのサイズも大きくなります。



縦書き

ここにチェックを入れると文字が縦書きになります。

シートの設定

18・19ページの共通事項をご参照ください。

画像シートの操作方法



画像

を押すと、画像のシートを作成することができます。
画像のシートには予め用意していただいた画像を配置したい時に使用します。

画像ファイル読込

画像シートを追加しましたら、「画像ファイル読込」を押し、
取り込みたい画像を選択します。

画像の選択画面より、画像が保存されている場所を指定
すると、本ソフトで使用できる形式の画像が一覧表示され
ますので、取り込みたい画像をクリックして、「決定」を押して
ください。



画像プレビュー

読み込んだ画像を縮小したものが表示されます。

透明にする色を指定する

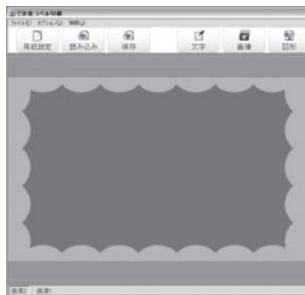
チェックを入れると透明にする色を画像プレビューから選択することが出来ます。
この機能を使うと、例えば背景に人物の写真を設定し、その上にフレームの写真
を配置する際、フレームの指定した色の部分を透明にすることにより人物の写真に
フレームが付けられます。

画像シートの操作方法 つづき

1. 背景の画像を配置



2. 画像シートを追加してフレームを配置



3. 画像プレビューの画像で透明にしたい部分をクリック



4. 画像にフレームがつきます。



背景とフレームの画像シートで合計2枚のシートを使用しています。



画像の比率を固定する

チェックを入れると画像は元画像と同じ縦横比になります。

貼り付け

クリップボード(パソコン内部)にコピーされている画像を画像プレビューに表示させて使用することができます。

消去

画像プレビューの画像が削除されますが、シート自体は残っています。画像を変更したい場合に押してください。

シートの設定

18・19ページの共通事項をご参照ください。

図形シートの操作方法



図形

を押すと、図形のシートを作成することができます。

図形シートは、棒線、斜線、四角の枠、丸枠、四角、丸の8種類の図形をラベル上に作成したい場合に使用します。

図形種類の選択

シートを作成した時は縦線になっています各図形のアイコンをクリックすると対応した図形に変更できます。

色

図形の色を変更出来ます。「変更」を押すとカラーパレットが表示されますので、お好みの色を選択して「OK」を押してください。



クリック



カラーパレット



線の太さ

数値を変えることで、図形の線の太さを調整できます。

差込シートの操作方法



CSV

を押すと、差込機能のシートを作成することができます。

差込機能とは、別で用意したCSVファイルを文字として読み込む機能です。

(文字データのみ読み込み可能) 差込機能を使うことによって、ラベル一枚づつ、違う文字を印刷することが出来ます。

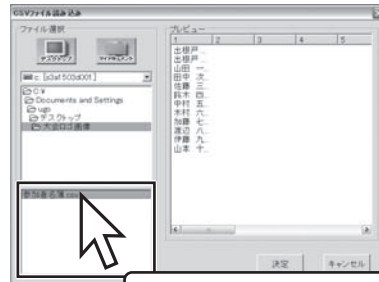
使用例といたしましては、イベント参加者の名札のラベルを作りたい場合など、参加者の名前のデータをCSVファイルとして作成し、そのファイルを読み込む場合などです。

差込シートの操作方法 つづき

※差込シートを追加した場合必ず「CSV読み込み」でCSVファイルを指定しなければなりません。

CSV読み込み

シート詳細部分の「CSV読み込み」をクリックすると、CSVファイルの選択画面が開きますので、読み込むファイルを選択して「決定」をクリックしてください。



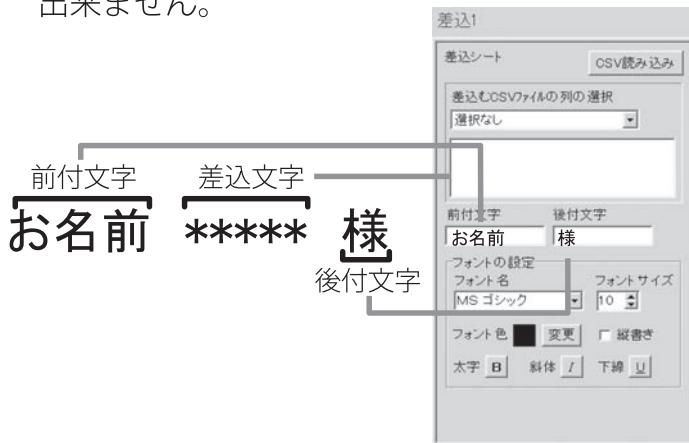
読み込むファイルを選択します。

文字入力部分

使用状況に合わせて差込文字の前後に共通の文字を入力することができます。

※共通の文字は入力をしなくてもかまいません。

※差込シートは文字データ専用です。違う画像をラベルに一片ずつ印刷することは出来ません。



印刷イメージ

フォントの設定

ここで入力した文字の効果を設定できます。

- ・書体・サイズ・色の変更ができます。
- ・**B** 文字を太文字に変更できます。
- ・**I** 文字を斜体に変更できます。
- ・**U** 文字に下線を付けられます。

シートの設定

18・19ページの共通事項をご参照ください。

各シート共通操作方法

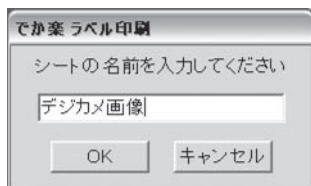
シートの設定

全てのシートには「シートの設定」という項目があり、ここで各シートの表示や、位置、サイズの設定が行えます。この設定項目は、一部の設定を除き共通です。設定画面と編集画面は、シート詳細の下にあるボタンを押して切り替えます。

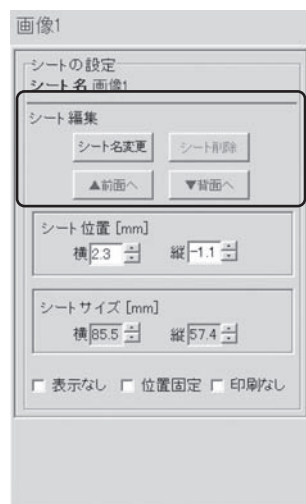


シート名変更

シートの名前を変更することが出来ます。新しくシートを追加するとシート名は、文字、画像、図形、差込の名前が付きますが、シート名を任意の名前に変更することが出来ます。



タブの名称が変わります。



シート削除

追加したシートを削除したいときには、「シート削除」をクリックしてください。確認メッセージで「はい」をクリックすると、シートは削除されます。

▲前面へ ▼背面へ

複数のシートがある場合、他のシートに対しての位置を(上下関係)を調整出来ます。「▲前面へ」を押す度にひとつづつ上へ「▼背面へ」を押す度に下へ位置が変わります。例えば、背景の場合は一番下にないと、その上に文字を重ねられませんので、背景のシートを選択して、「▼背面へ」を押し一番下に移動させてください。

シートの位置や名前はプレビュー&編集フィールド下のタブで確認できます。



各シート共通操作方法 つづき

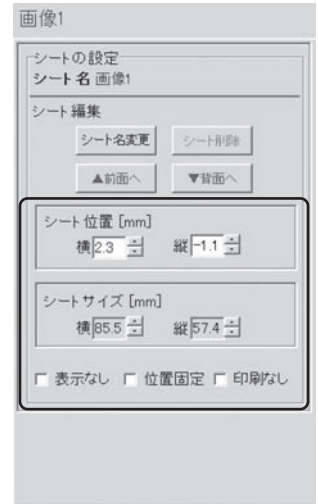
シート位置

選択されているシートの位置を数値で決定することができます。横の数値を上げると右方向に移動し縦の数値を上げると下方向に移動します。

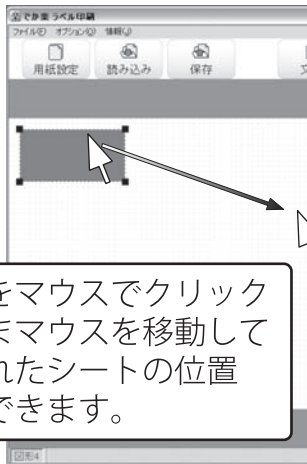
シートサイズ

選択されているシートの大きさを数値で調整することができます。横の数値を上げると右方向に伸び、縦の数値を上げると下方向に伸びます。

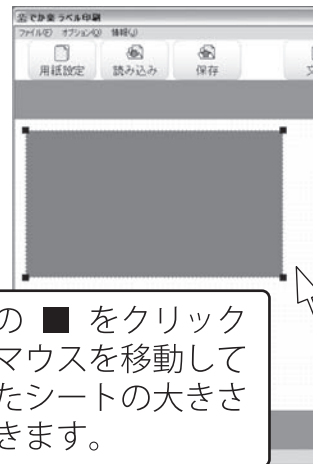
※文字・差込シートではシートサイズから大きさを変更することは出来ません。



枠の位置とサイズは、数値で調整する方法以外にマウスで調整することも出来ます。



枠の中をマウスでクリックしたままマウスを移動して選択されたシートの位置を調整できます。



枠の四隅の ■ をクリックしたままマウスを移動して選択されたシートの大きさを調整できます。

表示なし

チェックを入れると選択されているシートの表示を消すことができます。印刷も行われませんので、印刷する場合はチェックを外してください。

印刷なし

チェックを入れると選択されているシートは印刷されません。

位置固定

チェックを入れると選択されているシートの位置が固定され、動かせなくなります。背景など位置やサイズが決まって、誤って動かしたくないシートはチェックを入れておくことをお勧めします。

ラベル作成（基本編）

ラベルの基本的な作り方を説明していきます。

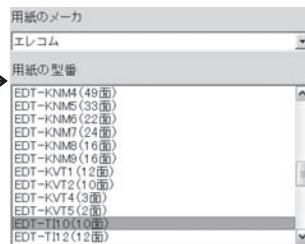
始めに文字、画像、図形、差込の全種類のシートを使用したラベルの作成例をご紹介しますので、ラベル作成の参考にしてください。

※必要な種類のシートを追加していくだけでもラベルは作成できますので関係の無い項目は飛ばしていただいても結構です。

エレコム社製のEDT-TI10(10面)を利用して、イベント参加者用のシールワッペンを作成してみます。

1 新規作成、用紙設定

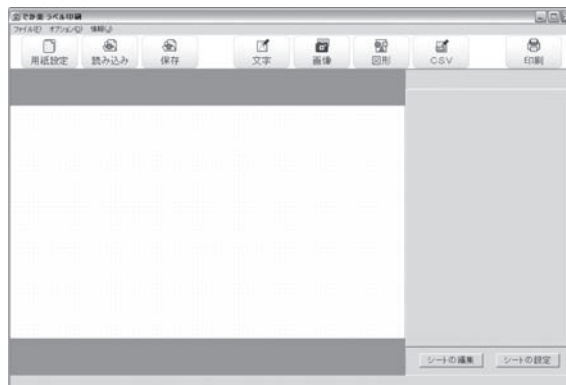
ソフトを起動して「新規作成」のアイコンを押してください。



用紙設定画面の「用紙のメーカー」より該当するメーカーを選択してから「用紙の型番」より該当する用紙の型番を選択します。


用紙と印刷方向が決まったら「新規作成」をクリックします。

用紙設定で選択されたラベルのデザイン面が表示された状態になります。



ラベル作成（基本編）

2 文字シートを作成

 をクリックして文字シートを作成します。シートを作成しましたら、文字入力欄に文字を入力します。

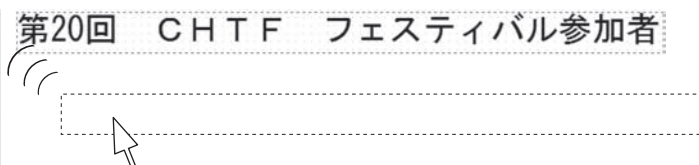


文字シートに文字を入力した状態




フォントの設定

フォントの設定より、フォントとフォントのサイズを調整します。




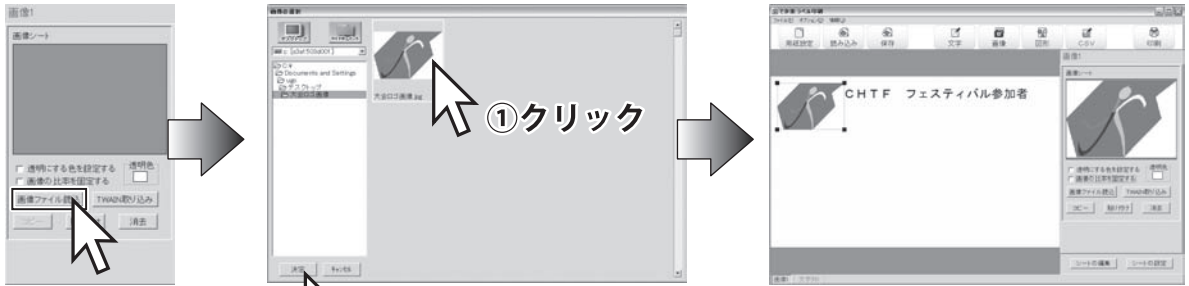
文字の枠内をクリックしたまま移動すると文字の位置を調整できます。

必要であれば、更に、 を追加して文字シートを作成し同じ要領で、文字を配置してってください。

ラベル作成 (基本編)

3 画像シートを作成

 をクリックして画像シートを作成します。シートを作成しましたら、シート詳細より「画像ファイル読込」をクリックします。



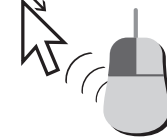
②クリック

画像を選択して、「決定」もしくはダブルクリックで画像が読み込まれます。
※BMP、JPEG形式のファイルのみ読み込みができます。

画像シートに、画像が読み込まれます。
シート詳細より「画像の比率を固定する」にチェックを入れると、元の画像と同じ比率のまま、拡大縮小できます。



画像シートの四隅にある■にマウスを合わせて、左クリックしたままマウスを移動すると、画像の大きさが調整できます。

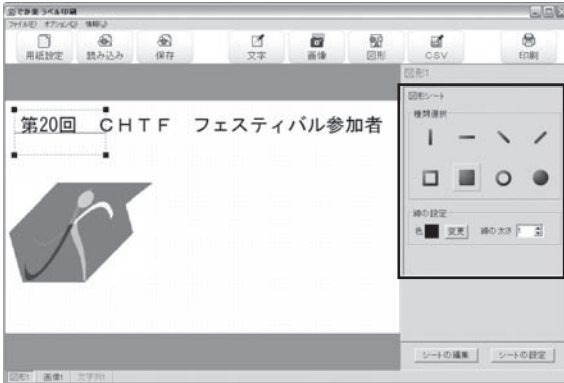


文字、画像シートを配置しそれぞれ、大きさや位置を調整した状態です。

ラベル作成 (基本編)

4 図形シートを作成

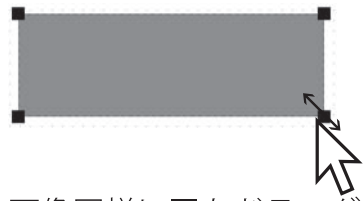
図形 をクリックして図形シートを作成します。シートを作成しましたら、シート詳細より「種類選択」で変更したい図形のタイプを選択してください。



変更したタイプの図形をクリックします。

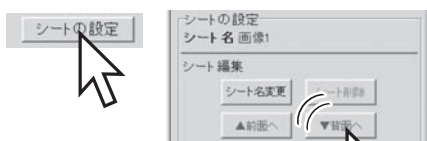
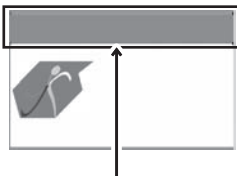


線の設定より「変更」をクリックすると、カラーパレットが表示されます。図形に塗りたい色をクリックしてください。



画像同様に■をドラッグすると大きさを変更できます。

シートの上下関係を入れ替えます。



現在、図形の下に文字が隠れている状態です。図形シートを選択した状態で「シートの設定」をクリックします。

シートの設定画面より「▼背面へ」を文字が表示されるまでクリックします。



図形シートが文字シートの下になり色の上に文字が配置されたデザインができます。

ラベル作成（基本編）

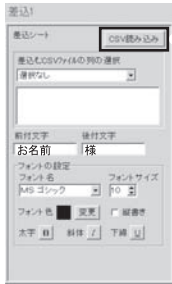
5 差込シートを作成

 をクリックして差込シートを作成します。

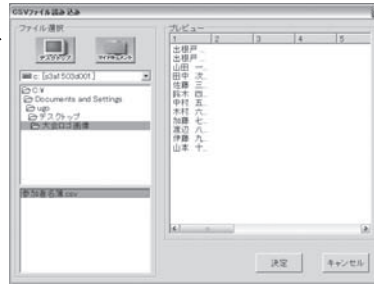
差込シートの特徴は、文字シートで設定した文字は同じ文字が全てのラベルに印刷されますが、差込シートから読み込んだCSVファイルで整理された文字順番に片づつラベルに印刷することができますので、例えば封筒に貼る宛名用のラベルを作成する場合にも応用できます。

※名簿や住所録等のCSVファイルを予め作成しておく必要がございます。

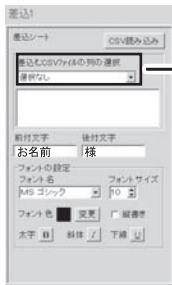
CSVファイルの作成方法は35・36ページをご覧ください。



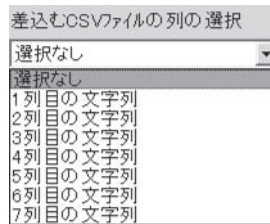
シート詳細設定より「CSV読み込み」をクリックします。



CSVファイル読み込み画面が表示されますので、予め用意してあるCSVファイルを選択します。



差込むCSVファイルの列の選択にある▼をクリックすると読み込んだCSVファイルに含まれる列の数分だけ選択項目が表示されます。

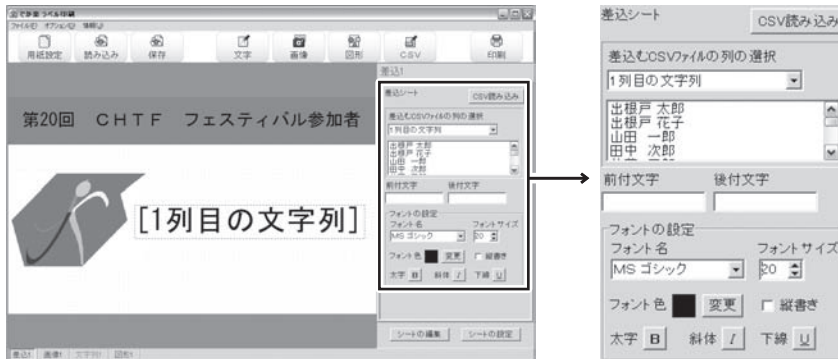


例で読み込んだCSVファイルは1列目に参加者の名簿が入力されているCSVファイルですので、「1列目の文字列」を選択します。

ラベル作成（基本編）

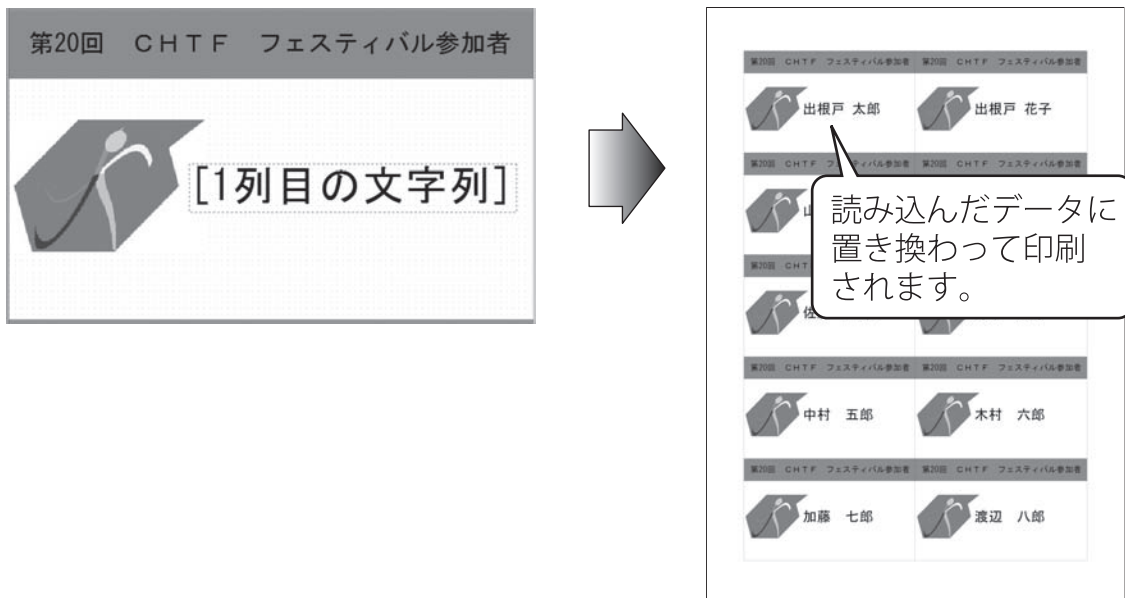
差込むCSVファイルの列の選択で選択した列に入っているデータが下の欄*1に表示され確認することができます。

*1 直接任意の文字を入力することはできません。



実際に印刷する時には[1列目の文字列]と表示されている位置に読み込んだCSVファイルのデータを置き換えて印刷されます。


※文字シート同様フォントの種類とサイズを調整しておいてください。

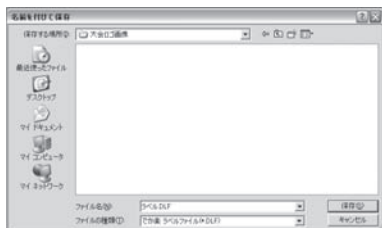


印刷イメージ

ラベル作成（基本編）

6 作成したラベルの保存

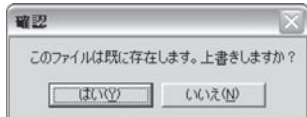
 をクリックして名前を付けて保存の画面を表示します。



「保存する場所」でファイルの保存先を選択し、「ファイル名」にラベルのファイルにつける名前を入力してください。

入力が終わりましたら「保存」をクリックすると保存が完了します。

上書き保存について



このようなメッセージが出た場合、同じ名前のファイルが保存先に存在しますので、「はい」を押すと上書き保存を行います。「いいえ」を選択すると、保存は行いませんので、ファイル名を変えて保存を行ってください。


「はい」を選択した場合、以前のファイルは失われますのでご注意ください。

基本的なラベルのデザインの手順はここで完了です。

次にデザインが完了したラベルを印刷します。

ラベルの印刷

1 印刷設定

作成したラベルを表示した状態で  をクリックして印刷設定画面を表示します。



※差し込みシート使用時のみ可能です。
差し込みシートを使用して、複数ページに渡り印刷される場合ここで別のページを確認することができます。
住所等長さが異なる場合、印刷範囲に収まっているか確認することをお勧めします。

プリンタ

プリンタが複数有る場合、印刷したいプリンタを選択してください。プリンタ設定を押すとプリンタの詳細設定画面に移ります。

※設定方法は各プリンタに依存しますので、プリンタの取り扱い説明書をご確認ください。

※先にプリンタを選択してから、プリンタ設定ボタンで設定を行ってください。

印刷枚数

同じ内容のラベルを何枚も印刷したい場合ここで、枚数を設定してください。

印刷位置設定

印刷位置に多少のズレがある場合、ここで調整できます。

縦は数が増えると下へ、横は数が増えると右へ印刷内容がずれて印刷されます。

差込印刷設定

差込を使用した場合CSVファイルのデータの量に応じて出力枚数が変わってきます。任意で印刷したいページを設定できますので、ページ数を指定してください。

2 印刷の実行

 をクリックすると、印刷を開始します。

 をクリックすると印刷設定画面を終了して、メイン画面へ戻ります。

ラベル作成 (応用編)

ラベル作成(基本編)でご紹介した作成手順の応用で、数種類のラベルの作成例をご説明いたします。

※用紙の設定、各シート作成方法等はラベル作成(基本編)をご覧ください。

ビデオテープのタイトル用ラベル

1枚の用紙に3枚のビデオ背面用のラベルがある用紙に差込シートを利用して、3タイトル分のラベルを作成します。

【用意するもの】・タイトル名をCSVファイルとして予め作成しておいてください。

※CSVファイルの作成方法は35・36ページをご覧ください。

1 用紙の設定

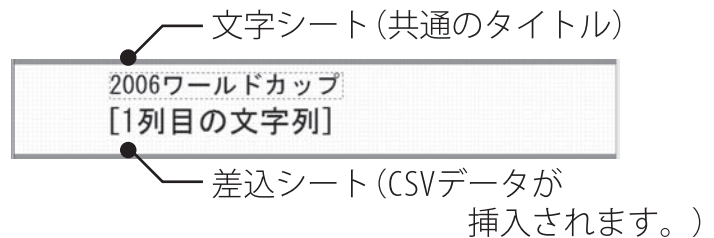
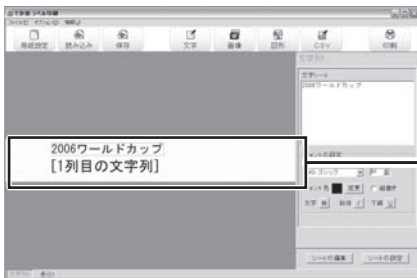
この例ではエレコム社製EDT-KVT4(3面)を使用します。(印刷方向横)

2 差込シートを作成

差込みシートより、予め作成したタイトルのCSVファイルを読み込みます。

3 文字シートを作成

文字シートに共通のタイトル文字を入力します。



4 印刷プレビューで確認

「印刷」をクリックすると、印刷設定画面の右側で印刷のイメージが確認できます。差込文字を使用した場合、文字の長にバラつきがある場合印刷範囲以内に収まっているか、また差込シートの位置も印刷プレビューで確認を行いながら調整を行うことをお勧めします。



ラベル作成 (応用編)

写真シールの作成

デジカメで撮影した画像を使用してシールを作成します。

- 【用意するもの】・デジカメで撮影した画像
- ・必要であれば、フレーム画像

1 用紙の設定

この例ではエレコム社製EDT-PS4(4面)を使用します。(印刷方向横)

2 画像シート(1)を作成

画像シート(1)より、予め用意したデジカメの画像を読み込みます。

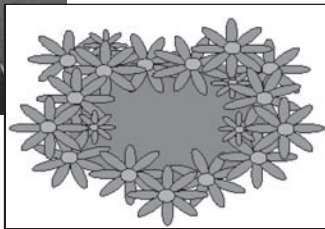
3 画像シート(2)を作成

画像シート(2)より、予め用意フレームの画像を読み込みます。

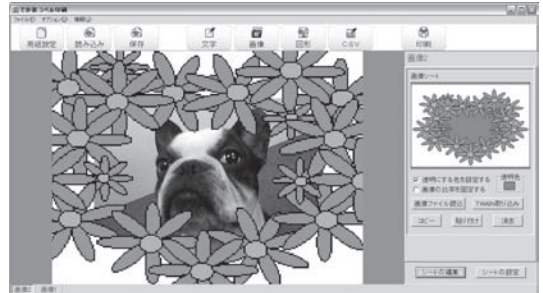
「透明色にする色を設定する」にチェックを入れて抜きたい部分の色を設定します。



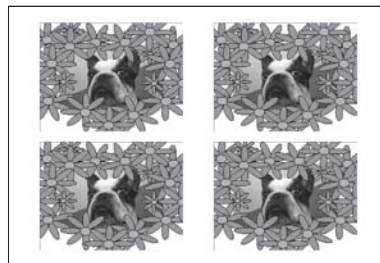
画像シート1



画像シート2



画像シート1をバックにフレーム画像を重ねて、中央の部分を透明色に設定します。



印刷イメージ

ラベル作成 (応用編)

宛名シールの作成

差込シートを使って封筒やハガキに貼る宛名のシールを作成します。

【用意するもの】・宛名のデータをCSVファイルとして予め作成しておいてください。
 ※CSVファイルの作成方法は35・36ページをご覧ください。

この例で使用するCSVファイルは1列目に名前、2列目に郵便番号、3列目に地名、4列目に番地が入力されています。(合計4枚の差込シートを使用します。)

1 用紙の設定

この例ではエーワン社製 28367(10面)を使用します。(印刷方向縦)

2 1枚目の差込シートを作成

2列目(郵便番号)を指定します。

3 2枚目の差込シートを作成

3列目(地名)を指定します。

4 3枚目の差込シートを作成

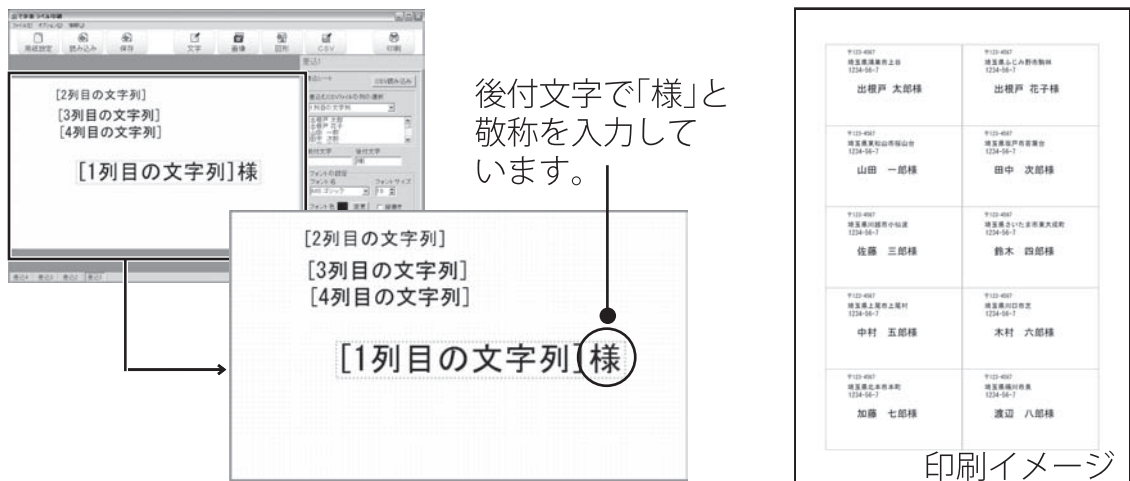
4列目(番地)を指定します。

5 4枚目の差込シートを作成

1列目(名前)を指定し、後付文字の欄に「様」を入力します。

6 各シートの位置を整えます

差込シートを上から、郵便番号、地名、番地、名前になるように位置を調整します。




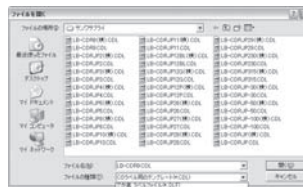
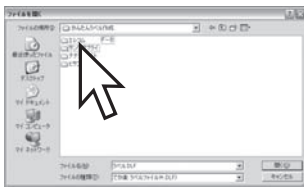
ラベル作成 (応用編)

CDラベルの作成

本ソフトに収録されているCDラベル用紙のテンプレートを使用して、CD用のラベルを作成します。

ここでは例としてサンワサプライ社製のCDラベル用紙、「LB-CDR9」を使用して作成を行います。

1.  をクリックし、「ファイルを開く」の画面を開きます。
2. CDラベル用紙のテンプレートは、本ソフトのインストール先(インストール先を変更していない場合は、C:\Program Files\De-net\Deka_Label)にある「CDラベル用紙データ」フォルダ内に用紙メーカー別に収録されています。
3. CDラベル用紙のテンプレートは専用形式のファイルとなっています、



「でか楽 ラベルファイル*.DLP」
「CDラベル用のテンプレート*.CDL」

「ファイルの種類」を「CDラベル用のテンプレート」に選択しなおしてください。


4. 表示されているファイル名の中から、印刷に使用する用紙の型番と同じものをクリックし、「開く」ボタンをクリックしてください。

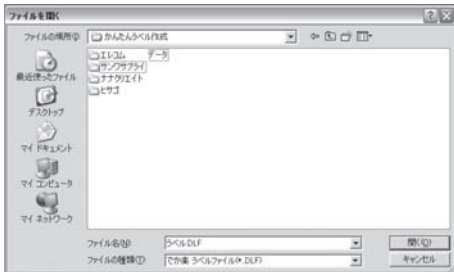


5. 補助線の入ったラベルデザイン面が表示されますので(補助線は印刷されません)通常のラベル作成手順と同じ要領でデザインを作成してください。
(ラベル作成手順については20ページ~をご参照ください)

保存したデータを開く

ラベルデータの読込方法

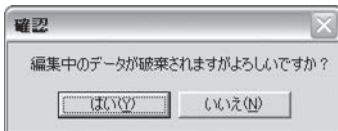
1. 「開く」ボタン  をクリックしてください。
2. 「ファイルを開く」の画面が表示されます。



※開きたいラベルのファイルが保存されている場所を予めご確認ください。

「ファイルの場所」に以前に作成されたラベルのファイルがある場所を選択し、ファイル名を選択して「開く」をクリックすると、ラベルデータを読み込みます。また、ラベルのファイルのアイコンを直接ダブルクリックしても、読み込むことができます。

ラベルデータを読み込む前に、他のラベルの編集を行っていた場合下図のようなメッセージが表示されます。そのままデータの読込を行いますとそれまで編集していたラベルのデザインは破棄されてしまいますので、本当に破棄をしてよいのか確認のうえ、読み込みを行ってください。



かんたん画像切り取りツール使用方法

画像切り取りツールは、画像シートに取り込むデジカメなどで撮影された画像の一部だけを使用した場合に画像を切り抜くためのツールです。

例えば
このような画像を



このように
切り取ります。



1 ソフトの起動

本ソフトをインストールした際にできたデスクトップのショートカットアイコンをダブルクリックして、画像切り取りツールを起動します。

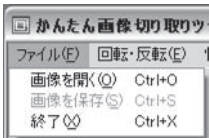


ダブルクリック



2 画像の読み込み

ファイルメニューから「画像を開く」を選択し、ファイルを開く画面を表示します。

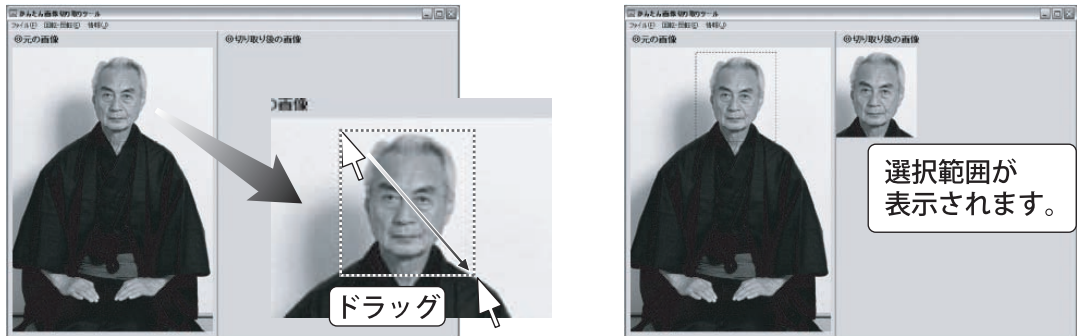


ファイルの場所に画像ファイル(画像)の保存してある場所を指定し、ファイルの種類でBMPまたはJPEGを選択すると、保存してある画像ファイルが表示されます。画像ファイルを選択後、開くボタンをクリックすると画像が読み込まれます。

かんたん画像切り取りツール使用方法

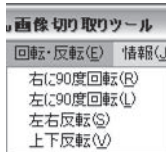
3 切り取り部分の選択

左側に読み込んだ画像が表示されますので、画像の上で、切り取りたい場所をドラッグすると、黒い点線で囲まれ、画面右側に切り取り後の画像が表示されます。



やり直す場合は、元画像の上で再度ドラッグをやり直して下さい。

読み込んだ画像の方向を変更したい場合は、メニューバーの「回転・反転」の中から変更したい方向の項目をクリックしてください。



4 切り取った画像の保存

切り取った画像を保存する場合は、ファイルメニューから「画像を保存」を選択します。



ファイルの場所を指定し、ファイルの種類でBMPまたはJPEGを選択し、ファイル名を入力してから保存ボタンをクリックしてください。

※元の画像とは別名で保存を行って下さい。同名で上書き保存を行った場合は元の画像は失われてしまいますので、ご注意ください。

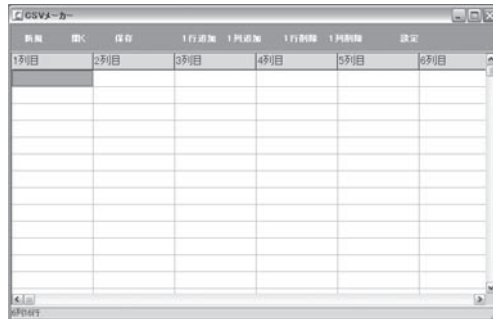
CSVメーカーの使用法

「CSVメーカー」はCSVファイルの簡単な編集が出来るソフトです。
また、別のソフトからエクスポートしたCSVファイルを「でか楽 ラベル印刷」で、
差込できない場合「CSVメーカー」に一度読み込ませて保存しなおすと、読み込みが
出来る場合があります。

※「CSVメーカー」は基本的にCSVファイルで必要のない行や列の削除、内容の修正等
簡単な編集をすることを目的としたソフトですので、表計算ソフトのような連
続コピーや行や列の移動等の高度な機能はありませんのでご了承ください。

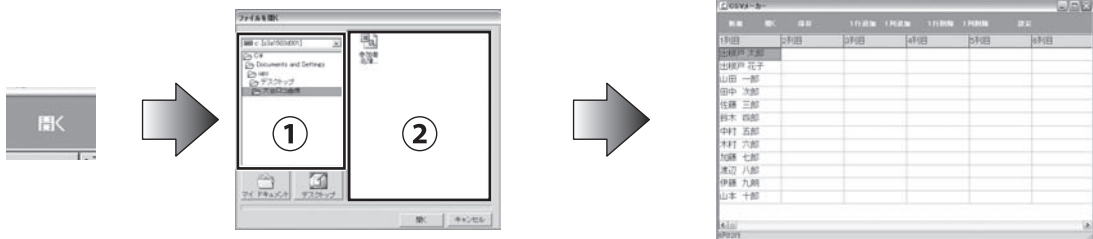


「CSVメーカー」のショートカット
アイコンをダブルクリックして
「CSVメーカー」を起動します。



ファイルを開く

編集を行いたいファイルを開くには「開く」を押します。



①でフォルダを指定するとその中にある
CSVファイルのみを②に表示します。

CSVファイルのデータが
各欄に入ります。

行と列の追加

「行の追加」「列の追加」の各ボタンを押すと現在ある行や列の最後尾に追加をします。
※現在ある行や列の間に新たな行や列を挿入する機能はありません。

行と列の削除

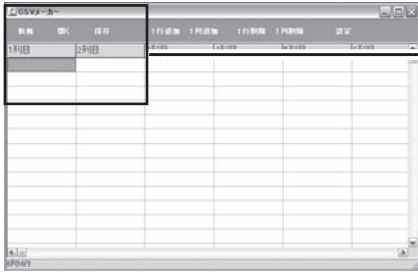
「行の削除」、「列の削除」選択しているセル(マス)に対する行や列を削除します。

新規作成

現在表示しているデータを破棄して、新しく何もない状態の表を表示します。
※編集内容を保存する場合は予め「保存」を押してファイルの保存を行ってください。

CSVメーカーの使用法

本ソフトでCSVファイルを作成する場合は、ソフト起動後左上のマスより順番に文字を入力して行ってください。



マウスでクリックするとマスがグレーになり入力した文字はそのマスに入ります。

CSV形式のファイルはカンマで区切られた、文字データですが本ソフトで読み込むとカンマで区切られた文字がマスに分けて表示されます。
通常CSV形式で住所録等を作成する場合、1列目に名前、2列目に郵便番号、3列目に住所… のように行単位で一つの関連したのデータとし、列方向にデータの要素を入力していきます。

ファイルの保存方法

ファイルを保存する方法として、2通りあります、「設定」を押すと表示される画面の「補助画面を利用する」にチェックを入れるとデスクトップとマイドキュメントにしか保存できないウィザード形式の保存画面になります。保存場所の概念が分からない方はこちらの保存方法を選択すると便利です。

補助画面利用にチェックを入れたときの保存の流れ



Q & A

Q : インストールができません

A : 自動でインストールが始まらない場合は、「マイコンピュータ」を開きCDドライブ(CD-R、CD-RW、DVD等と表示されている場合もございます。)を右クリックし、「開く」を選択するとCDロムの中のファイルが表示されます。その中にある、setup(setup.exe)というアイコンをダブルクリックしてください。

本ソフトをインストールする際、ウイルス対策などの常駐ソフトや他のアプリケーションソフトが起動していませんか?必ず、全て終了してからインストール作業を行ってください。

また、HDD(ハードディスクドライブ)の空き容量が極端に少ない状態やWindowsのシステムが不安定になっていましたと、インストール作業を行うことや本ソフトが正常に起動することができない場合もございます。

お使いのPCのWindowsは、WindowsUpdate等で常に最新の状態を保ってください。

Q : 数字や文字の入力がうまくできません。

A : 数字の場合は半角サイズで入力を行い、また文字や数字は必ず確定された状態でご入力ください。

※ノート型パソコンでのご利用の場合、一部のキーではNUMLOCK機能で使用するキーと、通常の文字入力で使用するキーが兼用される場合があります。NUMLOCK機能の有効/無効にご注意願います。

Q : ラベルが途切れて印刷されます。

A : プリンタによっては印刷できる範囲が限られていますので、印刷時に途切れる場合もございます。

Q : 印刷時に「差込むCSVファイルを指定して下さい。」表示される

A : 使用していない差込シートが作成されていませんか?
差込シートを作成した場合は必ず、CSVファイルを指定する必要がありますのでタブで「差込」を一つずつ確認し、使用していないシートを削除してください。(18ページをご参照ください。)

ユーザーサポート

本ソフトに関する、ご質問・ご不明な点などございましたら、お使いのパソコンの状況など具体例を参考に出来るだけ詳しく書いていただき、メール・電話・FAX等でユーザーサポートまでご連絡ください。

お問い合わせについて

お客様より頂いたお問い合わせに返信できないという事がございます。お問い合わせを行っているにもかかわらず、サポートからの返事がない場合、弊社ユーザーサポートまでご連絡が届いていない状態や、返信先が不明(正しくない)場合が考えられます。

FAX及びe-mailでのお問い合わせの際には、「ご連絡先を正確に明記」の上、サポートまでお送りくださいますよう宜しくお願い申し上げます。

また、印刷に関するお問い合わせの際には、お問い合わせ頂く前に、プリンタ等の設定などを今一度ご確認ください。

弊社ホームページ上から問い合わせの場合

弊社ホームページ上から、サポート宛にメールを送ることが可能です。

弊社ホームページ <http://www.de-net.com>

問い合わせページ <http://www.de-net.com/pc3/user-support/otoiawase/index.htm>

上記アドレスのページから「ご購入後の製品についてのご質問」をお選びください。

直接メール・FAX・お電話等でご連絡の場合

- ソフトのタイトル・バージョン例：「でか楽 ラベル印刷」
- ソフトのシリアルナンバー 例：DE-XXX-XXXXX-XXXXXX
- ソフトをお使いになられているパソコンの環境
 - ・OS及びバージョン例：WindowsXP SP2WindowsUpdateでの最終更新日
 - ・ブラウザのバージョン例：InternetExplorer 6
 - ・パソコンの仕様例：NEC XXXX PentiumIII 1GHz HDD 60GB Memory 64MByte
 - ・プリンタなど接続機器の詳細例：canonのXXXX(型番)を直接USBケーブルで接続しているインクジェットプリンタドライバソフトは更新済み
- お問い合わせ内容例：□□□部分の操作について教えてほしい…等

無料ユーザーサポート

E-mail: ask99pc@de-net.com / Tel: 048-640-1002 / Fax: 048-640-1011

サポート時間: 10:00~17:30 (土・日、祭日を除く)

株式会社デネット

〒365-0075埼玉県鴻巣市宮地3-1-39

ラベル印刷